

文芸コーナー

短歌

俳句

加藤恵美子選

田口 三石選

花のなき冬庭なれど葉ばたんの色さやかなり今朝は寒晴れ
 早春に静かに逝きしともがらを偲びて我はアルバムめくる
 友集ひパークゴルフを競ふとき背筋伸ばして打つ球を追ふ
 布工房めぐれば古き紬などよみがへりをり袋小物に
 松虫寺の森を照らしつ春はやき月芽え渡る独り居の夜
 若 萩 堀江 二雄

ようやくに春を招きぬ利根の風
 鶯のはほはで終はる初音かな
 水の音を手繰りて行けば根白草
 うちふればいのちささやく種袋
 雷に打たれし若き桜の芽

大 森 石井 章夫
 小 林 池田 恭子
 大 塚 廣島 直之
 滝 野 前田 恵
 小倉台 川上 謙一

〈短歌・俳句をお寄せください〉

一人一首または一句で未発表のもの。毎月 20 日締め切り(必着)です。投稿は、住所・氏名(ふりがな)・電話番号を明記の上、広報広聴課広報広聴班まで。

施設がいと



広報レポーター：山田 一夫 (木刈)

印旛学校給食センター



印旛学校給食センターの外観

六合小、宗像小、木下小と瀬戸幼稚園の合計 8 力所約 1,900 食分の給食を年間約 190 日にわたり調理し配送しています。ガラス窓越しに調理室がよく見える 2 階で澤田所長と栄養士の橋本さんにお話を伺いました。この施設は平成 5 年に完成したとのことですが、常日ごろから清潔と衛生に心を配り清掃し

が、いずれも栄養士がセンター独自の献立を作成し、安全で栄養バランスのとれた給食を提供しています。印旛学校給食センターの特長は主食のごはんで、市内産のお米を使用し、週 4 回提供しています。また、バレンタインデーには「ハート型のハンバーグ」や「チョコレートのムース」ひな祭りには「ちらし



心をこめて作ります

「給食センターで炊く赤飯は毎年好評です」と澤田所長。栄養士の橋本さんは、市内の野菜生産者へ取材し、野菜の生育情報や苦労話をまとめた「給食メモ」を作成し配付、学校に出向き、子どもたちとふれあいながら「食育」を推進しています。学校給食は、必要な栄養をとるばかりでなく、児童生徒が食事の「大切さ」「楽しさ」を学ぶための教材としての役割も担っています。

◎印旛学校給食センター(☎0429)。

ほっとレポート



広報レポーター：橋本千代子(岩戸)

吉岡蔵のひな飾り



時代ごとのお雛様

3 月が近づくにあちらこちらでひな祭りが開催されますが、印西市では木下地区で国の登録文化財である「武蔵

屋」と「吉岡まちかど博物館」で開催されているのをご存じですか。今年は武蔵屋さんが改修工事のため未開催となりましたが、2 月 28 日、3 月 1 日に吉岡まちかど博物館で開催された「吉岡蔵のひな飾り」を訪れ、木下まち育て塾」のみなさんに案内していただきました。重厚な蔵の中に入ると緋毛せんを敷いた壇上に、市民のみなさんからいただいた、いくつものお雛さまが飾られていました。どれも明治期から平成期に作られた品々で、オルゴールが付いたケース入りのものや、木目込み人形など、ほかとは違うお雛さまも。中でも、蔵の所有者で旧河岸問屋の吉岡家に保存されていた、



「狎曳きの官女」の雛人形

事もあるって、育ちやすくお産が軽いといわれている犬にあやかり、子どもの健やかな成長を願って飾られたようです。ほかにも今年は、市民手作りの「つるし雛」も飾られていました。つるし雛は、江戸時代に雛人形を飾れない庶民が、布の端切れで縁起の良い亀や花などの小物や人形を作り、子どもの長寿や成長を願ったひな飾りです。蔵の天井からは、つるし雛講師の渡辺みさんの指導のもと、10 人の参加者が作ったつるし雛が下げられて、ひな祭りの華やかさも一層増していました。つるし雛講習会は大変好評で、次回のひな祭りに向けて、



つるし雛も飾られて

参加者を募るそうです。最後に木下まち育て塾会長の伊藤さんは「木下駅圏の活性化の一助になるよう、今後このひな祭りや博物館の行事を続けていきたい」と力強く話されました。このひな祭りが今後ますます大きくなっていく事を願っています。

リサイクル情報広場

掲載情報は 3 月 24 日現在
 ☎クリーン推進課クリーン推進班(☎内線 383)

◆ゆずります情報

①犬の洋服②小林中学校女子制服(冬服、夏服、ジャージ)③本棚④シングルベッド⑤スキー板、ストック、スキー靴⑥ガラスケース入りわらべ人形⑦チャイルドゲート

◆さがしています情報

①補聴器②英(はなぶさ)幼稚園の制服、体操着③天神幼稚園男児制服、体操服④しおん幼稚園体操服(半袖)⑤木刈小学校体操服上下⑥木刈小学校ジャージ上⑦きかり幼稚園体操服長ズボン、半ズボン⑧きねと臼⑨和装着付け練習用ボディ(マネキン)⑩天神幼稚園女子制服、体操服⑪しおん幼稚園女子制服⑫鍔物製の羽釜(はがま)

※詳しくは市ホームページをご覧ください

毎月 5 日は「ノーレジ袋デー」です。お買い物にはマイバッグを持参しましょう。

